

—編集後記—

とても共感した言葉を紹介したいと思います。

ニューヨーク大学附属ラスク・リハビリテーション研究所のロビーに掲げられている。

「悩める人々への銘」

大きなことを成し遂げるために、強さを求めたのに、謙遜を学ぶようにと、弱さを授かった。
偉大なことができるようにと、健康を求めたのに、より良きことをするようにと、病気を賜った。
幸せになろうとして、富を求めたのに、賢明であるようにと、貧困を授かった。
世の人々の賞賛を得ようと、成功を求めたのに、得意にならないようにと、失敗を授かった。
人生を楽しむために、あらゆるものを求めたのに、あらゆるものを慈しむために、人生を賜った。
求めたものは一つとして、与えられなかったが、願いはすべて聞き届けられた、私はもっとも豊かに祝福された。

(作者不明) 150年前のアメリカ南北戦争に敗れた南軍の兵士が残した言葉

日々の忙しい毎日を理由に、周りが見えなくなったり、自分だけがなぜとか、苦しいことはなるべくさげ楽をして得をえようとしたり、他の人と比べてしまい、疲れはててしまうことはないですか、、、!?

人生は、苦しいから意味がある。悩むから価値がある。が、私の好きな言葉です。

その中で「悩める人々への銘」の言葉には、深い意味を持ち言葉の力を感じ取れます。自分の衝動を満足させるためだけに、富を求め、成功を求め、健康を求める生き方は、生きることをますます苦しくして傲慢にしてしまいます。そのような人にならないよう、人の痛みを知り、謙虚に生きることをこの言葉は教えてくれていると思います。簡単なようでなかなか難しいですが、このような生き方をできるようになりたい。

(やぎ)

埼玉放射線 第221号

印刷	平成23年9月2日
発行日	平成23年9月12日
発行所	〒331-0812 さいたま市北区宮原町2-51-39 社団法人 埼玉県放射線技師会 Eメールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp HP掲示板・認定者名簿パスワード ユーザー名 sart パスワード saitama
発行人	社団法人 埼玉県放射線技師会 会長 小川 清 編集代表 潮田 陽一
印刷	〒338-0007 さいたま市中央区円阿弥5-8-36 望月印刷株式会社 電話 048-840-2111

事務所

〒331-0812

さいたま市北区宮原町2丁目51番39

社団法人埼玉県放射線技師会 技師会センター

電話 048-664-2728 FAX 048-664-2733

Eメールアドレス sart@beige.ocn.ne.jp

事務局長 渡辺 弘

事務員 植松 敏江

勤務時間 9:00~12:00

13:00~15:00